

荘原地区 第27号 令和8年 3月

社協だより

荘原地区社会福祉協議会発行 電話 72-4600(荘原コミュニティセンター)

年明け早々の島根県東部を震源とする地震で、自然災害の恐ろしさを常に意識することの大切さ、そして、こんな時こそお互いを助け合い支え合うことの大切さを再認識させられた一月でした。節分をへて、四年に一度のオリンピックの興奮を楽しみ、三月になりうららかな春の陽気を迎えました。皆様方にも、日一日と生氣溢れる春の訪れを実感される日々と思います。

当会は、荘原地区の総ての人々が安心して暮らすことのできる豊かな福祉社会の実現を旨とし各種事業を行っています。今年度の活動もほぼ計画通り終えることが出来ました。今は、次年度に向けさらに皆様に喜んでもらえる事業の実施を目指し、計画を練っているところです。皆様からご寄付いただいた香典返し等を有効に活用させていただきよう取り組んで参る所存ですので、引き続きのご支援ご協力のほど宜しくお願いいたします。

荘原地区社会福祉協議会 会長 花田 英治

世代間交流しめ縄作り

今年も地域の皆さんとしめ縄作りを通して交流しました

12/14 荘原小学校での交流

今年も荘原小学校のPTAのみなさんと共催でしめ縄作りを行いました。地域のしめ縄作りの達人に教わりながら、90名の荘原小学校児童と保護者が参加。お正月の音楽がかかる中、青々としたわらの良い香りがして、和やかな雰囲気できしめ縄を作ることが出来ました。



参加者アンケートから

はじめて参加したけど、お母さんと一緒にできたのしかったです。

わらの感触がよくて、よってあんでいくのがとても楽しかったです。毎年参加したいです。

貴重な体験を子どもと一緒に出来てよかったです。準備等ありがとうございました。来年も楽しみにしています。

幼稚園・保育園での交流

子どもたちは3人1組で協力してしめ縄を作りました。前もって準備していた縁起物の折り紙の飾りをつけるなど、思い思いに仕上げていき、可愛く、個性豊かなしめ縄が出来上がりました。



1人暮らし高齢者歳末訪問

『そら組さんからのメッセージ』

民生委員が、1人暮らしの高齢者のお宅を訪問し、斐川町産のシクラメンに荘原幼稚園そら組さんのメッセージカードを添えてお渡ししました。



9/27 戦没者慰霊祭

「戦没者慰霊祭」が荘原コミュニティセンターで行われました。荘原地区社会福祉協議会からも参列し、恒久平和に祈りを捧げました。



赤い羽根共同募金

10/11(土)に開催された荘原地区文化祭に、「しまねっこガチャガチャ」を出店しました。売り上げは、全て「赤い羽根共同募金」として出雲市社会福祉協議会に寄付しました。



12/4~12/11 フードドライブ

荘原コミセンを会場にフードドライブを実施しました。地域みなさまからたくさんの方の食材、日用品をお寄せいただきました。ご協力いただき、ありがとうございました。



地域のサロンを応援しています! ふれあいサロン「おいでませの会」

荘原コミュニティセンターを会場に月に3回行われている「おいでませの会」。地元のボランティアの方たちや、民生委員の皆さんに支えられ、毎月、茶話会や物作り、子どもたちとの交流や講習会など、様々な活動を行っています。会員さんたちの笑顔が、ボランティアスタッフの喜びです。



ボランティアさんによる心づくしのおやつ

ミニ門松作り

ミニサロンを開設しませんか!

荘原地区社会福祉協議会は、地域のミニサロンを応援しています。近所の方と、公民館などで、健康づくりや茶話会など気軽に集まることのできる場を作ってみませんか? 「ミニサロンを作りたい!」と思われる方は、お気軽に荘原コミセン(☎0853-72-4600)までお問い合わせください。

現在 荘原地区で活動しているミニサロン

- ・幸町サロン(幸町自治会)
- ・秋桜サロン(羽根東・羽根西ほか)
- ・川東ミニサロン(川東自治会)
- ・いりすの丘ふれあいサロン
- ・北寿会サロン(北田波自治会)
- (学頭地区)

編集後記

この便りが皆様の手元に届く頃には、もうすぐ訪れる桜の開花が待ち遠しく思われる季節になっている事でしょう。一年の過ぎるのが年々早く感じられるようになってきました。今回掲載した各イベントの開催にも多くの皆様のご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。来年度におきましても引き続きよろしくお願いたします。

この社協だよりは、出雲市社会福祉協議会費及び赤い羽根共同募金の財源を活用して発行しております。